

# シルバーたいとう センターだより No.116

発行 公益社団法人台東区  
シルバー人材センター  
編集 総務・広報委員会  
台東区小島1-5-5  
電話 3864-3338  
FAX 3864-3383  
アドレス <http://www.taito-sc.or.jp/>  
メール [taito@sjc.ne.jp](mailto:taito@sjc.ne.jp)  
発行日 平成26年7月15日  
会員数 948人(26年6月末日現在)

## 平成26年度 定時総会開催



六月二十日(金)午後二時から平成二十六年定時総会が生涯学習センターミレニアムホールにおいて、会員二百六十五名の参加(他委任状三百九十三名)を得て開催されました。

河野理事の司会で定刻どおりに始まり、野田沢会長から、総務省の調査によると、総労働人口に占める六十五歳以上の高齢者の割合は、9.5%で、過去最高の数字となった。このような中で、高齢者の知識や経験などを活用し、活き活きとした地域社会を実現するため、台東区シルバー人材センターとしても着実に努力していきたい旨の決意表明が示されました。

また、議案として提出した平成二十五年決算報告や事業報告について、ご審議の上ご了承をお願いしたいとの挨拶がありました。

続いて吉住区長(名誉会長)から、台東区の高齢者の皆様が元気で、毎日活躍するのを拝見すると大変こころ強い。また、今回シルバー人材センターに寄与された方々を表彰できる機会を持って大変嬉しい。会員の方々には、これからも元気で台東区の様々な分野でリーダーとして活躍していただきたい、との挨拶がありました。

その後、吉住弘区長(名誉会長)及び野田沢会長から会員十年の表彰、会員二十年表彰並びに特別表彰とともに、東京しごと財団から感謝状の授与が行われました。

来賓の台東区議会議長の和泉浩司議長からは、会員の方々が、長年培ってきた知識や経験を積極的に地域社会で生かしていただくことこそ、これからの社会にとってふさわしい姿であると考えている。豊かで活力に満ちた高齢化社会に向けて、引き続きご尽力賜りたいとお言葉をいただきました。

続いて、中山寛進都議会議員代理(秘書)の山崎泰氏、東久仁子区議会保健福祉委員長、田邊英一福祉部長の紹介の後、来賓の方々は退席され、野田沢仮議長(会長)の開会宣言、資格審査の後、佐々木理事を議長として選任の後、議事がつつがなく進められました。

審議された議案は、次の通りです。

### 監査報告

第一号議案 平成二十五年会計決算について

議案は、満場一致で可決されました。

併せて、平成二十五年度の事業報告がなされ、満場一致で了承されました。

## 表彰者名簿

定時総会の席上で、次の方々が表彰されました。誠にめでたうございます。(敬称略)

・**会員表彰**(20年) 白石愛子、安達伸子、望月徳夫、清水正文、松村恵美子(以上5名)

・**会員表彰**(10年) 荒川孝子、古屋忠重、野田 勝、長尾悦子、内野忠昭、長浜洋三、関 富子、成嶋繁夫、成田奈津子、金子行利、森岡智恵子、溪山喜一郎、大出秀子、笹井靖夫、星 英次、近藤日出男、越水明子、諸橋和枝、小澤愛子、望月末吉、渡辺義光、藤井三恵子、須藤喜代子、竹川和子、斉藤綾子、佐藤倉吉、高橋英子、森瀬良定、田口トミ子、小川幸男、綿引邦子、伊藤圭子(以上32名)

・**特別表彰**(会員最高齢・永年就業) 人見三郎

・**公益財団法人東京しごと財団感謝状**(役員功績) 佐々木良子



吉住区長(名誉会長)から表彰状を受ける

## 理事会だより

### 第一回理事会

(平成二十六年四月二十二日開催)

- 審議事項
- (1) 会員の入退会について
- 報告事項
- (1) 平成二十六年三月分の事業実施状況について

### 第二回理事会

(平成二十六年五月二十一日開催)

- 審議事項
- (1) 会員の入退会について
  - (2) 平成二十五年事業報告について
  - (3) 平成二十五年年度決算について
  - (4) 定時総会次第と役割分担について
  - (5) 定時総会の記念品について
  - (6) 議決権の代理行使(委任状)について
  - (7) 会員の表彰について
- 報告事項
- (1) 監査報告について
  - (2) 平成二十六年四月分の事業実施状況について

### 第三回理事会

(平成二十六年六月十日開催)

- 審議事項
- (1) 総会の運営について
  - (2) 受付の業務等について
  - (3) 平成二十六年年度収支補正予算第一回(案)について

### 臨時理事会

(平成二十六年六月二十日開催)

- 審議事項
- (1) 会員の入退会について
- 報告事項
- (1) 平成二十六年五月分の事業実施状況について

## 委員会だより

### 第一回総務・広報委員会

(平成二十六年五月十三日開催)

- (1) 定時総会の運営担当について
- (2) 表彰者名簿(案)について
- (3) 定時総会の記念品について

### 第二回総務・広報委員会

(平成二十六年六月二十六日開催)

- (1) センターだより七月号について

### 第一回安全管理委員会

(平成二十六年六月二十六日開催)

- (1) 平成二十六年年度安全就業計画(案)について
- (2) 平成二十六年年度安全管理委員の巡回指導実施(案)について
- (3) 研修会等の実施及び出席について
- (4) 平成二十五年安全就業計画の実施報告について
- (5) 平成二十五年事故発生状況について
- (6) 平成二十六年年度安全就業標語選考結果について

## 平成二十五年年度決算

### 事業概要

平成二十五年年度の事業運営については、基本方針及び事業実施計画に基づき、事業の普及啓発に努めるとともに、引き続き、毛筆筆耕、パソコン、折り紙の講習会を開催するなど活動の幅を広げてきました。

また、当法人は、公益社団法人として三年目を迎え、会員の知識及び経験を活かせる就業並びに社会奉仕活動を積極的に推進し、自主・自立、共働・共助というシルバー事業の理念のもと、働く意欲を持った健康な高齢者が地域社会に貢献できるシルバー人材セン

ターの構築に努めてまいりました。

その実績は、年度末の会員数989人、年間就業率65.0%、受託件数(月延)2,348件、就業実人員643人、配分金支給額257,498千円、年間契約金額275,839千円でした。

前年度の実績と比べると、受託件数59件減、配分金支給額7,349千円減、年間契約額5,747千円減であったが、会員数15人増、就業実人員27人増、年間就業率1.8ポイント増となり、契約状況が厳しい中にあっても、会員数の増を上回る就業者数の拡大を図ることができた。

(平成二十五年収支決算 別紙のとおり)

科目	公益目的事業会計	法人会計	計
経常収益	339,730,420円	8,077,694円	347,808,114円
受託事業収益	272,938,992円	1,671,008円	274,610,000円
独自事業収益	1,223,363円	5,637円	1,229,000円
受取会費	673,275円	224,425円	897,700円
受取補助金等	64,342,846円	6,172,989円	70,515,835円
受取負担金	395,000円	0円	395,000円
特定資産運用益	4,313円	319円	4,632円
雑収益	152,631円	3,316円	155,947円
経常費用	336,957,649円	8,077,694円	345,035,343円
事業費	336,957,649円	0円	336,957,649円
管理費	0円	8,077,694円	8,077,694円
当期経常増減額	2,772,771円	0円	2,772,771円
経常外収益			
退職給付引当金戻入益	3,394,189円	178,641円	3,572,830円
経常外費用	4,975円	553円	5,528円
固定資産除却損	4,975円	553円	5,528円
当期経常外増減額	3,389,214円	178,088円	3,567,302円
当期一般正味財産増減額	6,161,985円	178,088円	6,340,073円
一般正味財産期首残高	33,605,033円	3,047,182円	36,652,215円
一般正味財産期末残高	39,767,018円	3,225,270円	42,992,288円
正味財産期末残高	39,767,018円	3,225,270円	42,992,288円

## 入会説明会

シルバー人材センターでいっしょに働きませんか

六月十九日(木)午後一時三十分より、シルバー人材センター会議室において入会説明会が開かれました。シルバー人材センターは、高齢者がお住まいの地域で働くことを通じて「地域への参加」や「健康で生きがいのある生活を送る」ことを目指しています。説明会は、ビデオによる会員の方々の就労状況やシルバーの概要についての説明があり、質疑応答の後、10名の方々が入会の手続きをされました。



## 会員を希望される方は

○区内在住で原則六十歳以上の健康で働く意欲のある方

○入会の説明を受け(毎月第三木曜日入会説明会開催)、入会申込書を提出した方(理事会の入会承認が必要)

今後の説明会の日程は次の通りです。

- 7月17日(木)、8月21日(木)、9月18日(木)、10月16日(木)、11月20日(木)、12月18日(木)、1月15日(木)、2月19日(木)、3月19日(木)

(時間は、いずれも午後1時半から)

○定められた会費の納入が必要になります。

※仕事中や仕事先への往復時に怪我をした場合は、シルバー団体傷害保険が適用されます。

## 七月は安全就業強化月間です

東京しごと財団では本年度も七月を安全就業強化月間として、さまざまな安全就業対策事業を実施します。それらを踏まえ、当センターでは六月二十六日に安全管理委員会を開催し、二十六年度の事業実施計画、安全就業対策、七月から来年二月までの安全管理委員会の巡回計画等を策定しました。また、今年も毎月十日を「安全就業の日」と定め、ポスターの掲示など、安全就業に対する意識の高揚を図ることとしました。

なお、平成二十五年は就業途上の転倒事故など傷害事故が五件、損害賠償事故が一件発生しました。

○健康には常に注意して無理せず安全就業を心がけましょう。

○就業場所への往復にも十分注意して、交通手段としての自転車の利用には、交通ルールを守り、周囲の状況を確認しましょう。

平成二十六年安全就業標語

最優秀作品

「気をつけよう 段差・スリップ・急ぎ足」  
「慣れた道 急ぐ心が 事故のもと」

## 熱中症に注意

これから本格的に暑い夏を迎えますが、毎年、多くの方が熱中症になっています。大量の汗をかいたり、めまいや体がだるいなどの症状が出る前に、こまめな水分補給が大切です。屋外の業務はもとより、室内での業務でもお互いの仲間の様子にも気を配って、熱中症の症状だと思ったら、我慢しないで直ちに医師の診断を受けましょう。なお、屋外で作業されている会員や屋内清掃作業に従事している会員を中心に、冷却スカーフを配布していきます。就業会員で、必要な方は事務局にご連絡ください。

## 折り紙塾が開かれました

五月二十七日(火)  
午前 十時より、シルバー人材センター会議室において会員を対象とする折り紙の講習会が開かれました。今回のテーマは「ぼたん」でした。月1回のペースで、楽しく折り紙の技術を勉強しています。



## ボランティア

六月十一日(水)午後一時三十分より、「特別養護老人ホーム浅草」の五階にある「あさくさ高齢者在宅サービスセンター」で折り紙教室が開かれました。七名のシルバー人材センター会員の方々(宮澤満理子リーダー、田口トミ子さん、池田美子さん、松下晃子さん、成田照子さん、鈴木清美さん、小尾加容子さん)がボランティアで参加し、デイサービス通所者の皆さんと一緒に、優しく触れ合いながら楽しく折り紙を折りました。



## 毛筆筆耕講習会が開かれました

五月七日(水)小島社会教育館ホールにおいて、午前十時より「法人名氏名(縦書き)」をテーマに毛筆筆耕の講習会が開かれました。名川講師のもとに、熱心に勉強に取り組みました。会員を対象とした毛筆筆耕講習会に、是非ご参加ください。

〈お問い合わせ〉シルバー人材センター事務局まで



## パソコン講座

六十歳以上の区民を対象とするパソコン講座は毎月開催しています。

七月の講座は、「エクセル基礎講座」、「ワードでアルバムを作成」の二つです。詳しくは、区の「広報たいとう」をご覧ください。



## 投稿写真

皆様からの投稿をお待ちしています。



上野公園東照宮のボタン



浅草寺「白鷺の舞」

## 事務局職員の異動

四月一日付けの人事異動で台東清掃事務所長を勤められた足立孝洋さんが事務局次長に就任されました。なお、前任の大高和明事務局次長は、台東つばさ福祉会事務局次長に異動されました。また、台東区福祉部福祉課から岩崎正明さんが事務局に着任されました。よろしくお願いいたします。

## 未就業会員の方へ

九月にシルバークラス交付事務があります。募集人員は約四十名で、お一人五日程度の就業を予定しています。申し込みの期限は、七月三十日(水)です。希望される方は、事前説明会(八月十八日(月))の参加が必要です。なお、応募多数の場合は、抽選とさせていただきます。申し込み・お問い合わせは事務局へ

## シルバー人材センターへの

要望・提案をお聞かせください